

大会参加における諸注意

- 1 良いゲームが展開されるよう、みんなで大会を盛り上げることができるようご協力ください。
- 2 チームが会場に到着したら、チーム代表は控室にて受付をすること。また、退館するときも連絡をする。
- 3 下履きは玄関でビニール袋に入れてから、入場する。（ビニール袋は個人で用意）
下履きをそのまま持って、館内を移動しないこと。
- 4 チームベンチで水分を補給する際は、スクイズボトル・水筒を使用すること。
※ 床を濡らした際は、チームで用意した雑巾を使ってきれいに拭くこと。
（冷えたスクイズボトルは、結露が発生して床を濡らすことがあるので注意すること。）
モップでは絶対に拭かないこと。ペットボトルは使用禁止。
水の入ったバケツ、水雑巾もフローアーには持ち込まないこと。
- 5 ゲーム終了後は、速やかにベンチを空けること。また、TO割当の場合は遅れないこと。
（指導者は、まず選手をベンチエリアから出して次のゲーム関係者の邪魔にならない所で話をする。）
- 6 応援について
ベンチ内での道具を使った応援はルール上禁止されている。
ベンチでのうちわの持ち込みは、応援に使わないという条件で認める。
ベンチでの応援で、フローアーを踏み鳴らすような行為は禁止する。
応援席での道具を使った応援はできる。（ペットボトル等で手すりを叩くことは禁止）
フェアプレーの精神からはずれた応援は慎む。
*競技規則の精神「観客は規則のよき理解者として、よいプレーを勇気づけるのが役目である。」
具体的には、次のような応援、行為は禁止する。
*相手を野次るような応援 *相手のファウルやミスを嘲笑するような応援
*フリースロー時にわざと視界を邪魔したり、声を発する行為
*他にもフェアプレー精神からはずれた応援
- 7 応援幕について
応援幕は、チームのベンチエリアに近い場所に設置すること。
設置する時間帯は、ゲーム開始直前からゲーム終了時までとする。
設置する際、ガムテープの使用は禁止します。
- 8 選手がベンチでユニフォームに着替える行為はマナーとして行わないこと。
- 9 ベンチ入り参加申込書に記載されている人のみ。

10 ベンチマナーについて

「クリーンバスケット、クリーンゲーム」の則り、ベンチにおいて指導者、選手に関わらず節度ある行動を心がける。相手チームへのヤジや審判の判定に関して異議を唱えることが無いようにする。(特に指導者が審判に対して度々失礼な態度で接したり、話しかけることはテクニカル・ファールの対象になるとともに、選手にも良い影響を与えない。)

もし、説明を求める場合は、競技規則に載っている通りをお願い致します。気持ちの良いゲームにするためにプレーヤー、指導者、審判の協力が必要です。ご協力をお願いします。

11 フロアー内の扱いについて

フロアー内の座席は大会役員および大会関係者専用です。保護者等は入れません。

また、フロアー内でチームや選手に対する応援やコーチングもできません。

服装に関しても、項目 12 に従ったものをお願いします。

12 大会役員およびチームスタッフの服装について

本大会では、ベンチ内の短パン、スウェットパンツの着用は不可とする。また、フロア内では必ず体育館シューズを使用すること。(フロア内でのスリッパやサンダルは禁止)

クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム

～暴力暴言根絶～ (JBA)

クリーンバスケット	---	バスケットの価値を高める(オフコートでの在り方)
クリーンゲーム	---	試合の価値を高める(オンコートでの在り方)
暴力暴言根絶	---	選手、審判への暴力暴言禁止

一般社団法人 栃木県バスケットボール協会 会長 小曾戸 和彦

一般社団法人 栃木県 U15 カテゴリー一部会長 前原 延之